

■欧州：EU27 カ国の家庭用電気料金は 6.3%の上昇

欧州統計局の 2012 年 5 月 25 日付発表によると、EU27 カ国における 2011 年下半期の家庭用電気料金水準（年間消費量 2,500～5,000kWh、諸税等含む）は、平均で 0.184 ユーロ／kWh となり、前年同期比 6.3%の上昇となった。欧州統計局によれば、現地通貨建てで最も上昇率が高かったのは、ラトビア、キプロス、ポルトガル、スペイン、英国などであり、逆に低下したのはルクセンブルクのみであった。また、料金水準そのものをユーロ建てで比較すると、最も高いのはデンマーク、ドイツ、キプロス、ベルギーなどで、最も低いのはブルガリア、エストニア、ルーマニアなどとされているが、購買力平価でみると、最も高いのはキプロス、ハンガリー、スロバキア、ドイツなどとなり、フィンランド、フランス、ギリシアなどが最も低い水準となった。なお、2009 年下半期から 2010 年下半期における EU27 カ国の家庭用電気料金水準の上昇率は、5.6%であった。